



オールセラミッククラウンの製作法

1 CAD/CAM を用いて製作する場合

- ▶ CAD(Computer Aided Design): 模型をレーザー計測し、コンピュータ上でフレームやクラウンを設計する。
- ▶ CAM(Computer Aided Manufacturing): CAD データを基にコンピュータ制御によるミリングマシンを用いてフレームやクラウンを切削、加工する(削り出す)。
- ▶ フレームをCAD/CAMで製作し、陶材を築盛、焼成する。
- ▶ 歯冠形態を直接CAD/CAMで製作するクラウン。
- ▶ どちらも半焼結体のジルコニアをCAMで削り出した(ミリングした)あと、完全焼結する(完全焼結による収縮を加味して20%程度大きめに削り出す)。